

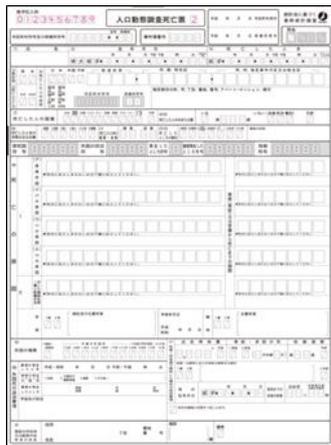
人口動態調査の流れ図

市区町村で調査票を作成
(保健所・都道府県を經由)

- 調査票に転記
又は印字

- 人口動態調査事務システムにて
調査票情報を入力し
オンライン報告
システムにデータ投入

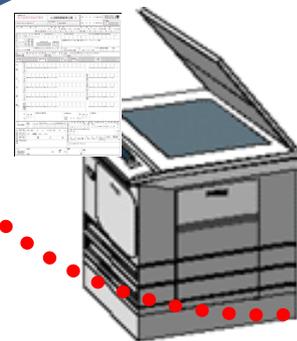
市区町村の戸籍窓口



厚生労働省

- 郵送で受領

OCR入力機器で
データ読込
※一部テキスト化



画像データ
化

- オンライン報告システムで受信

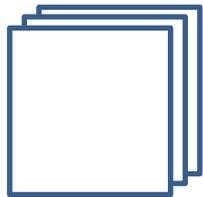


データエントリーシステムの廃止により赤点線内のデータ読込処理を、平成30年1月調査分からパンチ入力に切り替え、全てテキスト化する。

人口動態調査の二次利用提供データ

平成29年調査まで

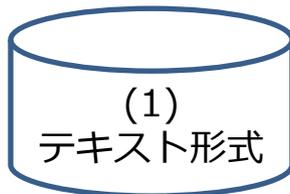
I 人口動態調査票
保存期間：1年



II 出生小票、死亡小票
(Ⅲ(2)①②を複製したもので保健所で保管)
保存期間：3年

Ⅲ 調査票情報を収録した磁気媒体
保存期間：永年

(1)人口動態統計
「確定数」作成用
出生票：昭和49年～
死亡票・死産票：昭和47年～
婚姻票・離婚票：昭和48年～



(2)厚生労働省受付時点
①オンライン報告分
平成15年3月
～平成29年12月



②紙報告分
平成15年～平成29年※
※一部のみ提供開始



平成30年調査から

I、II、Ⅲ(1)(2)※は
従来どおり提供
※Ⅲ(2)①②は平成29年まで

追加

Ⅲ(2)
③オンライン報告+紙報告分
平成30年～



→平成30年調査
から全テキスト化